

これからを自分らしく生きるために・・・

「もしものとき」について話し合おう

ACP手引き

あなたにとって

大切なことは？

あなたが受ける

治療やケアの希望は？

あなたの代わりの判断は

誰にして欲しい？

「もしものこと」を考えたことがありますか？

心の余裕がある時に、じっくりと考える時間を持ち、

そして、あなたの考え方を大切な人に伝えてみませんか？



公益財団法人甲南会 甲南医療センター



アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは？

もしものときに備えて、あなたが大切にしていることや望み、受けたい医療やケアについて、ご自身で考え、ご家族など信頼する人や主治医をはじめとした医療者とともに話し合うことを言います。

最期まで、自分らしく穏やかに生きるために、もしものときを考えてみませんか？

★ ACP: Advance・Care・Planning



いつから始めればいいのか？

誰もがいつ、もしものときを迎えるかは分かりません。そのために今のうちから大切な人や医療者とあなたの思いや希望を考えておき、それらを伝えることであなたが自分の意思を伝えたり、判断できない状況になったときにあなたや家族の負担が軽減されることもあります。

現在、医療や介護を受けている方は、あなたの思いや希望にそった最善の選択ができるように、医療者とともに相談しながら考えてみましょう。分からないことがあれば、院内には相談に対応する看護師もいますので、患者相談窓口までお声掛けください。

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）には、
法廷的な意味合いや拘束力はありません。
健康状態や環境の変化、気持ちの変化によって
いつでも、何度でも考え直すことができます

病気になったり介護が必要になったとき、あなたはこれからどのように暮らしたいか、病気への治療やケアに対する考えをお書きください。